

信 頼 性 ニ ュ ー ス

No. 100 2016年12月

発 行：日本信頼性学会
東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 4 階
一般財団法人日本科学技術連盟内
TEL 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842
WWWホームページ <http://www.reaj.jp/>
発行責任者：長塚豪己（編集委員会信頼性ニュース小委員長）

会誌「信頼性」電子化のお知らせ

平素より、会員の皆様におかれましては信頼性学会の諸活動についてご理解ならびにご協力を賜り、誠にありがとうございます。会誌「信頼性」は電子化する方向性を 2013 年度年次総会にて示されたのち、2014 年度に試験的に 2 つの号を電子化し、そのメリット・デメリットについて検討致しました。そして、2016 年度年次総会にてご報告致しました通り、2017 年度 1 月号より電子化を実施することとなりましたので、ここにお知らせ申し上げます。

具体的なアクセス方法等については、学会 web サイト (<http://www.reaj.jp/>) などにて情報をお知らせする予定です。引き続きご理解・ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、賛助会員の皆さまへは従来通り冊子体にて送付いたしますので、ご査収のほどよろしくお願い申し上げます。

「信頼性」編集委員会

編集委員会からのお願い

「信頼性」誌編集委員会では、この度、記事のより一層の充実と新規読者の獲得を目指し、読者ニーズアンケートを実施することになりました。読者の皆様におかれましては、今後、弊誌の解説記事として取り上げて欲しいテーマ、話題などがありましたら、お知らせ頂きたく存じます。また新企画としまして、『(仮称)基礎講座』の連載も検討しております。こちらは、例えば、読者の方からの「いまさら聞けない、あるいは解説して欲しい信頼性用語や概念」などなどをお寄せ頂き、編集委員会が選定した回答者の方にミニ講座・解説をお願いしようというものです。

上記につきまして、お気軽に下記メールアドレスまで自由形式にてお寄せ頂ければ幸いです。締切は設けておりません。なお、その際に頂戴する個人情報（メールアドレス・お名前・御所属等）は厳重に事務局にて管理し、匿名化を施した上で編集委員会にかけさせて頂く所存です。

【あて先】 xs-nishizaki@juse.or.jp（事務局）

日本信頼性学会 故障物性研究会 2月例会（第130回）

（日 時） 2017年2月10日（金）13:00～17:00

（場 所） 日本科学技術連盟東高円寺ビル（東京都杉並区高円寺南1-2-1）

（本部（西新宿）ではありません。お間違えのないようお願いします。）

* 東高円寺ビル地図 http://www.juse.or.jp/upload/files/map_koenji_data0227.pdf

（議 題）

- | | |
|-------------------------------------|-------------|
| 1) 幹事会からの連絡事項 | 13:00～13:20 |
| ・新入会員の紹介, オブザーバの紹介 | |
| ・信頼性フォーラム開催について | |
| ・他 | |
| 2) プレゼン&議論 | |
| ①電子装置の高信頼技術この16年 ～21世紀の最初の16年を振り返る～ | 13:20～14:10 |
| (株)日立製作所 日本信頼性学会会長 金川信康氏 | |
| ②リセットブルヒューズ(PPTC素子)について | 14:10～15:00 |
| リテルヒューズ(株) 講演者調整中 | |
| (休 憩) | 15:00～15:10 |
| ③金属腐食の解析事例 | 15:10～16:00 |
| (株)アドバンテスト 日高翔氏 | |
| ④信頼性・分析プロセスに関する一考察 | 16:00～16:50 |
| 日本電気(株) 田辺一彦氏 | |
| (今後の予定) | 16:50～17:00 |
| ・4月例会(第131回)案内 他 | |
| 4月21日(金) 日科技連 東高円寺 | |

2月10日開催130回例会及び懇親会の出欠連絡を、1月27日（金）までに事務局宛ご連絡ください。よろしくお申し上げます。（E-mail：reaj@juse.or.jp）

例会終了後、懇親会（17:30～19:30）を開催します。皆様のご参加を期待しております。

日本信頼性学会 Lcc (Life cycle costing)研究会

当研究会は、信頼性シンポジウム、学会誌『信頼性』、解説書（『ライフサイクルコストリング—研究会は、信頼性シンポジウム導入と適用事例—』）の発行を通じて、Lcc（Life cycle costing）に関する様々な研究成果を発表するとともに、Lccの啓発活動もおこなっています。

年に4回ほど、原則として金曜日の夜に日科技連会議室に集まり、2時間にわたる研究会を開催しております。前半の1時間は情報交換と称し、各メンバーが前回研究会から研究会当日までの間に収集したLccに関する情報提供などを行います。後半の1時間は毎回担当を決めて各自の最新の研究成果を報告し、質疑応答および討論を行います。なお、研究会メンバーだけでなく外部からゲストスピーカーを招き、Lccに関連性のあるトピックスで講演いただく場合もあります。当研究会以外のメンバーの参加も大歓迎です。

私たちと一緒にLccの研究を進めてくださる仲間を募集しています。Lccに少しでも関心がある方は、ぜひ研究会の会場にお越しください。お待ちしております。

(日 時) 2017年2月24日(金) 18:00~20:00
(場 所) 日本科学技術連盟本部(新宿区西新宿2-7-1 小田急第一生命ビル4階)
*本部ビル地図 http://www.juse.or.jp/aboutus/access/pdf/map_honbu.pdf
(連絡先) 研究会主査 門奈 哲也 ged01402@nifty.com
同 副主査 古野 紀雄 n-furuno@ct.jp.nec.com
詳細は、http://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=45 よりご参照ください。

2017年度新春 PM セミナー

下記のとおり、「2017年新春 PM セミナー」が開催されます。今回のテーマは、ポスト「モダン PM」を一緒に考えてみようです。是非ご参加いただけますようお願い申し上げます。

(日 時) 2017年1月11日(水)
(主 催) プロジェクトマネジメント学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(会 場) きゅりあん(品川区立総合区民会館) 大ホール
(参加費) 無料(どなたでもご参加いただけます)
(問合先) 一般社団法人プロジェクトマネジメント学会
E-mail: spm_headquarter@spm-hq.jp
詳細は、<http://spm-hq.jp/event/detail.php?id=157> よりご参照ください。

安全評価・認証の実務者が語る『機械安全と第三者評価・認証』

リスクを受け入れ可能なレベルに低減させた機械を設計・製造することは機械メーカーの責務である。このために機械安全の安全要求の標準化が進められており、わが国でも日本工業規格(JIS)として発行されている。規格の要求に沿って機械が設計・生産されているかを客観的に確かめる方法として、第三者による評価制度があり、欧米では長年の実績がある。しかしながら、わが国では製造者による評価(第一者評価)及びユーザによる評価(第三者評価)に比べ、第三者評価が浸透していないのが実情である。当講習会では、機械安全と第三者評価・認証の必要性とその意義及び第三者評価・認証を行う際に問題となる点を第三者評価・認証実務者により事例を交えて解説を行う。

(日 時) 2017年1月27日(金) 10:00~17:00
(主 催) 日本機械学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(会 場) 京都リサーチパーク西地区4号館ルーム2(〒600-8815 京都市下京区中堂栗田町90-94)
(聴講料) 会員及び共催、協賛団体会員 5,000円(学生員 2,000円)
会員外 8,000円(一般学生 3,000円)
いずれも教材1冊分代金を含みます。開催日の前日までに聴講料が着金するようにお申し込み下さい。
(問合先) 一般社団法人日本機械学会
〒160-0016 東京都新宿区信濃町35 信濃町煉瓦館5階 総合企画 Gr.
TEL 03-5360-3505 E-mail: sakurai@jsme.or.jp
詳細は、<http://www.jsme.or.jp/event/detail.php?id=5034> よりご参照ください。

ソフトウェアテストシンポジウム 2017 (JaSST' 17 Tokyo)

- (日 時) 2017年2月3日(金)～4日(土)
(主 催) ソフトウェアテスト技術振興協会 (ASTER)
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(会 場) 日本大学理工学部 (東京都千代田区)
(問合先) 特定非営利活動法人 ソフトウェアテスト技術振興協会 (ASTER) 事務局
〒105-0014 東京都港区芝 2-29-10 ユニゾ芝二丁目ビル7階
TEL03-5444-7601 FAX03-5444-8095 E-mail: Tokyo-query@jasst.jp
詳細は、<http://jasst.jp/> 内の「JaSST' 17 東京」「論文募集要項」のページよりご参照ください。

信頼性研究会

(電子情報通信学会, IEEE Reliability Society Japan Joint Chapter, 日本信頼性学会の共催)

- (日 時) 2017年2月17日(金)
(主 催) 電子情報通信学会, IEEE Reliability Society Japan Joint Chapter, 日本信頼性学会
(会 場) オムロン草津事業所 (〒525-0035 滋賀県草津市西草津 2-2-1)
JR 東海道線草津駅下車 南西へ徒歩約15分
<http://www.omron.co.jp/about/corporate/location/factory/kusatsu.html>
(参加費) 無料 (技術研究報告は1,500円にてご購入いただけます (任意))
(問合先) 電子情報通信学会信頼性研究専門委員会 幹事 岡村寛之先生 (広島大学)
E-mail: okamu@rel.hiroshima-u.ac.jp
詳細は、<http://ieice.org/~r> よりご参照ください。

2017年度(第55回)日本接着学会年次大会

2017年度の年次大会は、関西大学千里山キャンパス100周年記念会館で開催致します。これまでと同様、「特別講演」「各受賞講演」、研究発表として「ポスター発表」と「討論発表」を行います。皆様、第55回年次大会に奮ってご参加下さいます様お願い申し上げます。発表申込ならびに参加要領の詳細につきましては、本誌ならびに学会HP上で1月以降に再度ご案内させていただきます。

- (日 時) 2017年6月15日(木)～16日(金)
(主 催) 日本接着学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(会 場) 関西大学100周年記念会館 (〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35)
(講演申込締切) 2017年3月3日(金) 必着
(問合先) 一般社団法人 日本接着学会本部事務局
〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目9番地1 難波ビルディング407号室
TEL06-6634-8866
詳細は、<http://www.adhesion.or.jp/nenkai2017> よりご参照ください。

安全工学シンポジウム 2017

日本学術会議主催「安全工学シンポジウム 2017」は、安全工学に関する各分野における問題点提起、優れた研究成果の講演と技術交流により、安全工学および関連分野の発展に寄与することを目的とし、特別講演をはじめオーガナイズドセッション、パネルディスカッション、一般講演等の開催が予定されております。皆様のご参加をお待ちしております。

(主 催) 日本学術会議 総合工学委員会

(共 催) 安全工学会, 日本信頼性学会他 32 学協会

(会 期) 2017 年 7 月 5 日(水)~7 日(金) 【今大会より 3 日間開催となります。】

(会 場) 日本学術会議 (東京都港区六本木 7-22-34) 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅 5 出口

(発表申込締切) 2017 年 3 月 10 日(金)

(予稿原稿締切) 2017 年 5 月 19 日(金)

(参加登録予約申込締切) なし。当日直接会場にお越し下さい。

(発表形式) 口頭発表 (1 題 20 分 (講演 15 分, 討論 5 分)) のみ

(発表申込方法) 講演希望者は、安全工学シンポジウム 2017 ホームページよりお申し込みください。

(予稿原稿) 審査の結果、採択された講演については、A4 判 2 頁または 4 頁の原稿を PDF 形式で提出

(参加登録費) 無料。講演予稿集は希望者に配布します (予価 1 部 5,000 円。但し、学生は 1 部 2,000 円)

(参加登録予約申込方法) なし。当日直接会場にお越し下さい。

(注意事項) 会場内における参加者個人での録音、撮影は禁止いたします。

(申込先・問合せ先) 特定非営利活動法人 安全工学会

TEL: 03-6206-2840, FAX: 03-6206-2848 E-mail anzen2017@gakkai-web.net

詳細は、<http://www.anzen.org/index.html> よりご参照ください。

行事予定 下線は本学会主催行事

名 称	開催地	開催日	申込	参 照*
2017 年度新春セミナー	きゅりあん大ホール 品川区	2017/1/11		http://spm-hq.jp/event/detail.php?id=157
安全評価・認証の実務者が語る『機械安全と第三者評価・認証』	京都リサーチパーク 下京区	2017/1/27		http://www.jsme.or.jp/event/detail.php?id=5034
ソフトウェアテストシンポジウム 2017 (JaSST'17 Tokyo)	日本大学理工学部 千代田区	2017/2/3-4	2016/9/30	http://jasst.jp/
信頼性研究会 (共催)	オムロン草津事業所 滋賀県草津市	2017/2/17	2016/12/9	http://ieice.org/~r
故障物性研究会	日科技連 東高円寺ビル	2017/2/10		http://www.reaj.jp/
<u>Lcc 研究会</u>	日科技連本部 西新宿	2017/2/24		http://www.reaj.jp/
2017 年度 (第 55 回) 日本接着学会年次大会	関西大学 100 周年記念 会館/吹田市	2017/6/15-16		http://www.adhesion.or.jp/nenkai2017
MMR 2017 (10th International Conference on Mathematical Methods in Reliability)	Grenoble フランス	2017/7/3-6		http://mmr2017.imag.fr/
安全工学シンポジウム 2017	日本学術会議 港区六本木	2017/5-7	2017/3/10	http://www.anzen.org/index.html